

平成25年3月名古屋医療センター臨床研究審査委員会(第2)の議事概要

開催日時：平成25年 3月7日(木) 午後3時00分～午後4時50分

開催場所：外来管理治療棟4階 小会議室

出席者：野村 敏治、永井 宏和、稲田 深雪、島田 昌明、佐藤 智太郎
片岡 政人、宮田 泰彦、齋藤 明子、後藤 宗理、堤内 要、鈴木 中人

【審議事項】

議題：「悪液質が疑われる進行がん患者におけるカルニチン欠乏とがん関連倦怠感に関する研究」

研究責任者：呼吸器科 医師 小暮 啓人

臨床研究審査委員会申請書に基づき試験の実施の適否を審査した。

審査結果：承認とする。

議題：「ALK 融合遺伝子陽性肺がん患者に対するクリゾチニブの薬物動態および毒性と遺伝子多型の多施設共同研究」

研究責任者：呼吸器科 医師 小暮 啓人

審査結果：条件付で承認とする。

議題：「血清サイトカイン濃度によるトシリズマブの有効性予測および治療反応性の関連についての検討」

研究責任者：整形外科 医師 石川 尚人

審査結果：条件付で承認とする。

議題：「本邦の同種造血幹細胞移植後長期生存成人患者における Quality of Life (QOL) に関する調査研究」

研究責任者：血液内科 医長 飯田 浩充

審査結果：条件付で承認とする。

議題：「非弁膜症性心房細動患者の脳卒中および全身性塞栓症に対するリバーロキサパンの有効性と安全性に関する登録観察研究」

研究責任者：神経内科 統括診療部長 奥田 聡

審査結果：承認とする。

議題：「直接変換型 TFT 方式の新型マンモグラフィ装置の乳がん画像診断への適用 (II)」

研究責任者：高度診断研究部・放射線科 部長 遠藤 登喜子

審査結果：条件付で承認とする。

議題：「Major BCR-ABL mRNA キットの国際標準化に関する臨床研究試験 ALK 融合遺伝子陽性肺がん患者に対するクリゾチニブの薬物動態および毒性と遺伝子多型の多施設共同研究」

研究責任者：血液内科 医長 宮田 泰彦

審査結果：条件付で承認とする。

保留となった議題 0件

今回審議された臨床研究は全て臨床研究利益相反委員会で審議され、問題がないことが確認された。